

リーディング

近代能楽集より

「綾の鼓 - あやのつづみ -」

×

アフタートーク

宮田慶子 - 演出家・新国立劇場演劇部門芸術監督 -

×

松本徹 - 三島由紀夫文学館顧問 -

×

佐藤秀明 - 近畿大学教授・三島由紀夫文学館館長 -

×

山中剛史 - 三島由紀夫文学館研究員 -

演出：宮田 慶子 - 演出家・新国立劇場演劇部門芸術監督 -

出演：小林 勝也 一柳 みる

月影 瞳 川口 高志

寺内 淳志 坂川 慶成

加茂 智里 阿岐之 将一

制作：新国立劇場

こころで聴く 三島由紀夫VII

2018年7月22日（日）

13:00 ~ 15:30 頃（受付開始 12:30 ~）

◆会場：山中湖村公民館 ◆参加費無料

〒401-0501 山梨県南都留郡山中湖村山中 448

TEL: 0555 (62) 4386

お問い合わせは、三島由紀夫文学館までお願いいたします

▼ACCESS



【お申し込み方法】

お申し込みは FAX・電子メール・往復ハガキのいずれかで

①ご住所②氏名③電話・FAX 番号を明記のうえ、当館までお申し込みください。

なお、複数名でのお申し込みの場合もそれぞれの

①ご住所②氏名③電話・FAX 番号の明記をお願いいたします。

〆切日：電子メール・FAX 7月21日（土） / 往復ハガキ 7月15日（日） 必着

*受付は先着順になります。また、人数に余裕がある場合は当日参加も可能です。

*未就学児のご参加はご遠慮させていただきます。

*お申し込み完了時には必ず返信いたしますので、

お申し込みから4日以上（往復ハガキは7日以上）経っても返信がない場合は、再度お問い合わせください。

*個人情報につきましては、第三者への開示、提供または目的以外の使用などは一切いたしません。

お申し込み・お問い合わせ先

山中湖文学の森 三島由紀夫文学館

〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野 506-296

TEL: 0555-20-2655 FAX: 0555-20-2656 Mail: info@mishimayukio.jp

主催：山中湖文学の森 三島由紀夫文学館・山中湖村教育委員会

リレーディング 近代能楽集より 「綾の鼓 - あやのつづみ -」

制作
新国立劇場

あらすじ

法律事務所で働く70歳になる岩吉は、向かいのビルの洋裁店に現れる貴婦人・華子に想いを寄せている。その想いは強く、事務員の加代子に毎日恋文を届けてもらっていた。

ある日、華子と一緒に手紙を読んだ取り巻きたちが悪さを企て、決して鳴ることのない“綾の鼓”に、「鼓の音が届いたら華子が想いを叶える」と書いた手紙を添え、岩吉に渡す。

岩吉は喜び、鼓を打つが…。

演出

宮田 慶子



経歴

1980年、劇団青年座(文芸部)に入団。83年青年座スタジオ公演『ひといきといき』の作・演出でデビュー。

翻訳劇、近代古典、ストレートプレイ、ミュージカル、商業演劇、小劇場と多方面にわたる作品を手がける一方、演劇教育や日本各地での演劇振興・交流に積極的に取り組んでいる。公益社団法人日本劇団協議会常務理事、日本演出者協会副理事長。

主な受賞歴に、94年第29回伊国屋演劇賞個人賞(青年座『MOTHER』)、97年第5回読売演劇大賞優秀演出家賞(青年座『フコヒコ』)、98年芸術選奨文部大臣新人賞(新国立劇場『ディア・ライアー』)、2001年第43回毎日芸術賞千田是也賞、第9回読売演劇大賞最優秀演出家賞(青年座『赤シャツ』『悔しい女』、松竹『サラ』など)。

上記以外の主な演出作品に、青年座『ブンナよ、木からおりてこい』『妻と社長と九ちゃん』『をんな善哉』『砂塵のニケ』、松竹『愛は謎の変奏曲』『恋の三重奏』『ガブリエル・シャネル』、

ホリプロ『ノイゼズオフ』『エレファントマン』『ベテン師と詐欺師』、バルコ『ふたたびの恋』『LOVE30』など。

新国立劇場では上記『ディア・ライアー』のほか、『かくて新年は』『美女で野獣』『屋上庭園』を演出。

芸術監督就任後は2010/2011シーズン『ヘッダー・ガーブル』『わが町』『おどくみ』

2011/2012 シーズン『朱雀家の滅亡』『負傷者16人— SIXTEEN WOUNDED—』

2012/2013 シーズン『るつぽ』『長い墓標の列』『つく、きえる』

2013/2014 シーズン『ビッグマリオン』『永遠の一瞬— Time Stands Still—』

2014/2015 シーズン『三文オペラ』『海の夫人』

2015/2016シーズン『パッション』『かくや姫伝説』より 月・こうこう、風・そうそう』

2016/2017シーズン『君が人生の時』

2017/2018シーズン『プライムたちの夜』

また、オペラ部門では『沈黙』(12・15年)を演出。

16年4月より新国立劇場演劇研修所所長。

近代能楽集・・・

古典芸能である能を三島が現代化したもの。時代を超えて人間の普遍的な部分を表現している作品集である。

出演

小林 勝也 一柳 みる 月影 瞳
川口 高志 寺内 淳志 坂川 慶成
加茂 智里 阿岐之 将一

アフタートーク

宮田慶子 - 演出家・新国立劇場演劇部門芸術監督 -
松本 徹 - 三島由紀夫文学館顧問 -
佐藤秀明 - 近畿大学教授・三島由紀夫文学館館長 -
山中剛史 - 三島由紀夫文学館研究員 -

三島由紀夫

本名：平岡公威 出身：東京都

10代初期から小説を書き始め、たぐい稀な才能を発揮。学習院を経て、東大法学部卒業。在学中に『花ざかりの森』を出版。大蔵省に入省するが退官し、『仮面の告白』で一躍、文壇の寵児となる。

以後、小説だけでなくとどまらず、演劇、評論、映画など多彩な活躍を続けた。また三島文学は、世界各国で翻訳され、世界中で愛読されている。

代表作：『仮面の告白』『潮騒』『金閣寺』『サド侯爵夫人』『豊饒の海』など

山中湖文学の森 三島由紀夫文学館

〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野 506-296
TEL:0555-20-2655 FAX:0555-20-2656
<http://www.mishimayukio.jp>